



図書通信 2月号 ～心がときめく本～



高校2年生のほたるは交通事故で命を落としてしまう。無事に成仏するために、案内人のクロとともに3つの未練に向き合う。はたしてほたるは未練を解消できるのか。

1703 伊藤舞佳



主人公の2人は困難に立ち向かいながら、お互いに惹かれあっている。タイムリミットが迫る中この恋は叶うのか！目が離せない展開が待っている、ぜひ読んでほしい1冊。

1802 渥美直之



「僕」が病院で偶然「共病文庫」という本を拾ったことから始まる感動の恋の物語。臍臓の病気で余命が長くない桜良と「僕」の会話に思わず感情移入してしまう、心に響く作品。

1932 中坂友樹菜



主人公のユオは元カレからひどい振られ方をしたことにより、身だしなみが最悪の非モテ女子に。そんな時ある人に出会ったことで恋・美・愛を知るラブストーリー。

1707 金原里恋



夫・伊賀忍者 VS 妻・甲賀忍者
日頃の不満により離婚寸前の夫婦に日本の命運は託された！
お互いの正体を知らずに結ばれた2人が愛をもう一度知る物語。

1834 松村芽依

『倒れる教員 特効薬なく』
精神疾患で休職する教員が3年連続増加
教員不足⇒負担増加⇒メンタル悪化
⇒教員職のイメージ悪化
という負のサイクルが存在している。
(中日新聞12月22日朝刊より)
原因は社会、生徒、教員間の価値観のずれにあると思う。学校という閉鎖的な空間の意識を変える必要があるのではないか。

1917 木下煌晃